

大学連携
調査研究事業

これまでに23事業を採択

これらをもとに大学版出前講座をスタート！

市内4大学の知財をまちづくりに役立てようと、地域活性化や地域課題解決に関する調査・研究に対して補助金を交付する大学連携調査研究事業を平成21年度から開始し、これまでに23事業を採択してきました。

研究成果を
まちづくりへ活用

毎年、「大学連携事業報告会」を開催し、研究成果を報告してもらい、市の政策の参考としています。

今までの成果の一部を紹介すると、次のようなものがあります。

■GIS(地理情報システム)を活用した研究(酪農学園大学)

災害時情報を地図上で可視化・共有する研究。防災訓練に参加するなど、継続的に連携を深めています。

■食と健康に関する研究(北海道情報大学)

人の健康に役立つ食品の可能性に関する研究。さらにこれを市民の健康管理に役立てる健康カード事業へ発展。

■救急車の適正利用に関する研究(北翔大学)

不要不急の救急出動を抑制し、救命効果の向上を目的とした安心・安全のまちづくりのための研究。この成果は大学の公開講座でも市民へ還元され、大学と一緒にまちづくりを考える機会にもなりました。

学生の地域活動を支援

さらに、平成22年度からは学生の地域活動に対して補助金を交付する大学連携学生地域活動支援事業も行っています。

知的障がいのある方のニーズに対応しながら幅広い講義を準備し、学びの機会を創出する「バリアフリーカレッジ」(札幌学院大学の学生)など、これまでに14事業を採択しています。



昨年7月の大学連携事業報告会

大学連携学生地域活動支援事業の成果については、学生の地域活動の推進や実学教育の場として効果が表れています。

昨年7月に開催した大学連携事業報告会では、学生自ら活動報告をしてくれました。

大学版出前講座で
協働のまちづくり

これまでの研究成果などをさらにまちづくりに活かすため、市内大学の協力を得て

大学教員が地域に向いて講義をする大学版出前講座をスタートします。

講座内容は、大学連携調査研究事業として調査・研究した成果や大学の得意分野のもので、江別のまちづくりを考える機会として活用することができます。

メニューなどは下段のとおりですが、詳しくはご相談ください。HPにも情報を掲載していきます。

【詳細】企画課 ☎ 381-1015

大学版出前講座メニュー

(講座名・講師名※平日限定のものもあり。)

- <北海道情報大学> 江別市内における公共交通の実態に関する調査・遠藤 雄一/知財情報をもとにした食品関連産業の競争力分析・金間 大介/GISを活用した「えべつ見える化」プロジェクト・藤本 直樹
- <酪農学園大学> 江別の農畜産物を活用した商品開発・筒井 静子/障がい者の農業就労について・義平 大樹/大規模災害対応のためのハイブリット通信システムについて・金子 正美/空間情報活用について・小川 健太/循環型社会と農業・干場 信司
- <北翔大学> 福祉の仕事とその魅力・未定/介護の仕事とその魅力・未定

/健康づくりの仕事とその魅力・未定/人と向き合う仕事・尾形 良子/健康づくりのための運動について・小田 史郎/“見えない”世界を生きる、を支える・梶 晴美/超高齢社会と運動・小坂井 留美/介護の技術を楽しく学んでみよう・佐藤 郁子/人にやさしい北国のユニバーサルデザイン「すまい・もの・まち」づくり・佐藤 克之/自分を見つめてみよう・杉岡 品子/生涯学習とは・谷川松芳/暮らしの中の福祉・林 恭裕/震災ボランティア体験で学生が学んだこと・久末 久美子/身近にある介護・藤原 素子/「介護・福祉のしごと」を考える・本間 美幸/認知症とは何か?—その方らしくを支えるケアを考える—・八巻 貴穂/解説・最近話題の社会保障・山本 麻由美/人を援助する仕事とは・吉田 修大

市内 4 大学生による
まちづくりアイデアの提案

えべつ未来づくり 学生コンペティション



コンペに先立っての学生たちの企業視察

●日時 / 2月12日(木)
13時～16時

●会場 / 酪農学園大学
中央館 1階学生ホール
(文京台緑町 582)

●聴講無料・直接会場へ
※駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関でお越しください。

この取り組みは、市内 4 大学の学生がまちづくりへの参加を目的に、江別の魅力や課題の研究、さまざまな活動を通して培ったまちづくりのアイデアを提案するものです。

市内 4 大学、商工会議所、市で組織するえべつ未来づくり学生コンペティション実行委員会による初めての取り組みです。

このコンペに先立ち、学生たちは 2014 年 10 月に市内見学バスツアーに参加。市内企業の魅力や江別市が力を入れて取り組んでいる子育て支援の現場を見学し、まちづくりへの関心を高めてきました。

学生達は江別のまちに何を感ず、何を提案してくれるのか？

多くの方の参加をお待ちしています。

【詳細】 企画課 ☎ 381-1015

江別市立病院 外来の受付方法を一部変更

2月から予約来院される方も自動再診受付機での受付が必要となります。

市立病院では、院内情報システムの更新に伴い、来院される方の受付方法が一部、変更となりますのでご協力をお願いいたします。

今回のシステム更新により、従来の紙カルテの電子化、レントゲンフィルムの画像の共有・伝達のスピード化

江北ふれあいまつりで

市立病院医師による講演と健康相談

8 回目となる今回は、協賛事業として、市立病院医師による病気やけがに関する講演と健康相談を行います。

津 805 ※江北ふれあいまつり会場
●担当医師
岸本隆史 医師(整形外科)
田中洋充 医師(総合内科)

●日時 2月22日(日)10時30分
●会場 北光小学校(篠)

【詳細】 市立病院管理課
☎ 382・5151

とともに、安全性の向上を図ります。
再診(再来)のときは必ず1階の自動再診受付機で受け付けしてください

2月からの再診(再来)受診の流れ

- ① 来院
- ② 自動再診受付機で受け付け(受付票発行)
- ③ 各診療科受付(受付票を提示)
- ④ 診察・検査など
- ⑤ 会計



自動再診受付機と診療券

これまで、診察や検査などの予約で来院される方は、来院後に各診療科受付で予約票を出して受け付けていただきましたが、2月からは来院後に1階の自動再診受付機で受け付けをし、自動再診受付機から発行された受付票を各診療科受付へ提示していただくこととなります。

なお、前回の受診日から3か月を超えている方、健康保険証を窓口で提示いただいている方は、自動再診受付機を利用いただけませんので、診療券を持ち、1階受付窓口までお越しください。

※いずれの場合も受け付けには診療券が必要です。診療券をお持ちでない方は1階受付窓口までお越しください。

その他の受付手続きについては従来どおりです

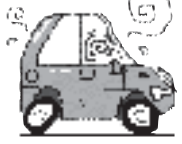
・当院を初めて受診される方は、1階受付窓口へお越しください。

・健康保険証の確認は従来と変わらず毎月1回、その月最初の来院時に実施しています。

【詳細】 市立病院医事課・病院情報システム担当 ☎ 382・5151

2/13(金)

交通安全 市民学習会



多発する飲酒運転と危険ドラッグ使用による交通事故をテーマに、江別警察署交通課から講師を招いて公開講座を開催します。飲酒運転と危険ドラッグの危険性や罰則について詳しく学び、危険運転を「しない・させない」ことを目指し悲惨な交通事故を防止しましょう。

第2部からの参加でも構いませんので、お誘い合わせの上ご参加ください。申込不要。

■内容

2月13日(金)・開場 13:30

●第1部 (14:00～)

交通安全講座／飲酒運転・危険ドラッグの危険性や罰則などを学ぶ＝江別警察署交通課講師

●第2部 (15:00～15:40)

交通安全コンサート／道警音楽隊・カラーガード隊

■会場

江別市民会館大ホール

【詳細】 市民生活課交通防犯係
☎ 381-1093



江別地区

雪道ノルディック ウォーキング

えべつ市民健康づくりプラン21



室内でノルディックウォーキングの基本を学んだ後、飛鳥山公園周辺(約4km)をポールを持って歩きます。悪天候の場合は室内で実施。終了後、温かいお汁粉のサービスがあります。ポール(ストック)は無料で貸し出し(お持ちの方はご持参ください)。ちの方はご持参ください。

●主催 江別地区地域健康づくり推進員会 ●日時 2月18日(木)10時～12時(9時50分までに集合) ●集合場所 青年センター ●料金 100円(傷害保険を含む) ●講師 スポーツ振興財団指導員／

●持ち物 上靴(必須)、汗拭きタオル、飲み物、手袋、帽子、履きなれた外靴、暖かい服装でお出でください。

●参加方法 当日、直接集合場所へ。

【詳細】 保健センター
☎ 385-5252

野幌地区

健康づくり教室 筋トレ&ストレッチ

えべつ市民健康づくりプラン21

室内で軽運動やストレッチなどを行い、冬場に基礎体力づくりをしませんか?

●主催 野幌地区地域健康づくり推進員会 ●日時 2月26日(木)10時～11時30分(9時50分までに集合) ●集合場所 市民体育館柔剣道室 ●料金 100円(傷害保険を含む) ●持ち物 上靴(必須)、汗拭きタオル、飲み物、動きやすい服装でお出でください。 ●講師 スポーツ振興財団指導員 ●参加方法

当日、直接集合場所へ。

【詳細】 保健センター
☎ 385-5252

●認知症予防のための運動講座

簡単で、楽しく続けられる認知症予防のための運動講座を、医療法人英生会訪問看護ステーションのつぼりハビリ科の作業療法士、宇佐美陽平氏を招いて開催します。

●日時 2月20日(金)13時30分～15時 ●会場 市民会館小ホール ●対象 65歳以上の方 ●受講料 無料 ●その他 運動靴と飲み物を持参してください。主治医から運動を制限されている方はお知らせください。

【申込・詳細】 2月4日(水)



2/7(土)

11:00～16:30

12:30～12:50 耐寒ラジオ体操(江別市ラジオ体操連盟)

13:10～14:10 「どっちが勝つてSHOW with まるばつ江別」(青年会議所・どろんこの会合同)

14:30～15:00 EIP ステージ(スポーツクラブ・ブリック)

15:15～16:15 ダンス&ヒーローショー(札幌学院大学どろんこの会)

2015 えべつスノーフェスティバル

EBETSU SNOW FESTIVAL

雪の滑り台・巨大迷路で遊べる! /

市役所北側向ヶ丘特設会場

2/8(日)

10:00～15:30

10:00～11:00 ダンス&ヒーローショー(札幌学院大学どろんこの会)

11:30～13:00 えべつ eye ちびっ子餅つき大会(グリーンタイム)

14:15～14:45 EIP ステージ(スポーツクラブ・ブリック)

温かい飲み物や食べ物のほか江別産小麦を使ったスイーツなどの特産品を販売するお店も出店します。

【詳細】 えべつ冬季イベント実行委員会事務局(企画課内) ☎ 381-1015

から17日(火)までに氏名、年齢、住所、電話番号を記入の上、はがきかファクスで紹介保険課(〒067-8674 高砂町6-381-1073)へ。電話でも申し込み可。定員100人に達し次第締め切り。

乳和食の魅力 (おいしい減塩法)



平成 25 年 12 月、「和食、日本人の伝統的な食文化」がユネスコ(国連教育科学文化機構)の無形文化遺産に登録されました。和食とは、主食(ごはん)、副食(おかず)の組み合わせを

基本とした食事スタイルのことで、素材をだし、しょうゆ、みそなどで調理、味付けし、油脂類が少なめで摂取エネルギーを抑えることができる上、多彩な副菜からビタミン、ミネラル、食物繊維なども多く摂れるのが特徴で、健康食として世界から注目されています。

しかし、そんな和食にも欠点があります。定番メニューであるみそ汁、漬物、梅干し、塩さけ、佃煮などは食塩が多く入っています。

えべつ市民健康づくりプラン 21 の中で、塩分を 1 日 8 g 以内に控えようと目標に掲げていますが、道民の塩分摂取量は、いまだ 10.9 g となっています。

食塩を過剰摂取して高血圧になると、脳卒中や心筋梗塞、狭心症といった循環器病を起こす原因となるほか、腎臓にもダメージを与えます。日本人の 3 人に 1 人、特に 50 歳を過ぎると 2 人に 1 人が高血圧と言われており、注意が必要です。

今までは、昆布やかかつお、さば節など、減塩のため、うま味のあるだしに薬味・香辛料・酸味を合わせるなど、色々な調理法がありましたが、うす味の食事を毎日続けることは難しいものです。

そこで最近、牛乳・乳製品を取り入れた乳和食(New Wasayoku)が新しい減塩法として登場しました。牛乳を加えることで、味にコクと深みが出る上、カルシウムやタンパク質の摂取も期待でき、骨粗しょう症や歯周病の予防にもなります。またカルシウムは精神を安定させる働きがあり、心の健康にも有効です。たとえば、サバのみそ煮(2人分)で使うみそ大さじ 2 杯を牛乳 50 cc とみそ大さじ 1 杯に変えると塩分が 2.4 g から 1.3 g になります。味付けに牛乳?と思うかもしれませんが、意外と出来上がりは牛乳の味がしないので、興味のある方はぜひお試しください。

減塩は高血圧になってから始めるものと思わず、味覚が形成される幼児期からできるだけ手作りで、薄味の食事に慣れることを心がけましょう。

詳細 保健センター ☎ 385-5252



江別市民会館自主事業

市民健康講座

筋力アップで肩・膝・腰の改善
関節痛に効果のある
『体軸トレーニング』



江別市民会館指定管理者 日興・プリズムグループと Piece(ピース) 地域健康づくりサポーターとの共催で、市民健康講座を開催します。
この講座では、三大関節痛である、肩・腰・膝に良い体軸トレーニングを行い、体軸・筋力・連動性を高めていきます。

●日時 2月15日(日)13時30分
～15時

●会場 市民会館小ホール

●定員 80名

●受講料 無料

●講師 JHC A認定上級ホリスティックコ

ンディショナー、JCCA認定

マスタートレーナーの上山

純一氏

●その他 講座終了後、講師、理学療法士、管理

士

●申込方法 市民会館備え付けの申込用紙で申し込み、または氏名、年齢、住所、電話番号をファクスか電話、郵送で市民会館(〒067-8674 高砂町6 381-1077 ☎ 383-6446)へ。

●対象 満15歳以上の方

●定員 先着20名程度

●受講料 教本・教材費代1500円

●服装・持ち物 動きやすい服装(トレーニングウェアなど)・筆記用具

●申込方法 2月2日(月)から9日(月)までに電話で申込先

あり

●会場 青年センター

生命と健康を守る！ 赤十字講習会

栄養士、看護師などが個別相談をお受けします。

●申込・詳細 市民会館備え

付けの申込用紙で申し込み、

または氏名、年齢、住所、電

話番号をファクスか電話、郵

送で市民会館(〒067-8674 高砂町6 381-1077 ☎ 383-6446)へ。

●対象 満15歳以上の方

●定員 先着20名程度

●受講料 教本・教材費代1500円

●服装・持ち物 動きやすい服装(トレーニングウェアなど)・筆記用具

●申込方法 2月2日(月)から9日(月)までに電話で申込先

あり

●会場 青年センター

へ。●その他 検定の上、赤十字救急法基礎講習修了者認定証を交付。

赤十字水上安全法救助員I養成講習

思いがけない水の事故から人命を守る知識と技術を身につけ

ます。プールでの実技あり

●日時 2月11日(水・祝)15時～16時30分、14日(土)9時30分～16時30分、21日(日)同、22日(日)同(検定試験含む)

●会場 青年センター

●対象 満15歳以上の救急法基礎講習修了者の資格を有し(認定証発行日から3年以内)、クローラまたは平泳ぎで500m以上泳げる方(詳しくはお問い合わせください)

●定員 先着20名程度

●受講料 教本・教材費代700円、プール利用料1000円

●服装・持ち物 動きやすい服装・水着・スイミングキャップ・ゴーグル・バスタオル・筆記用具

●申込方法 2月2日(月)から9日(月)までに電話で申込先へ。

●申込先・詳細 日本赤十字社江別市地区事務局(福祉課 地域福祉係) ☎ 381-1031





統一地方選挙



北海道知事選挙 (3月26日告示)
道議会議員選挙 (4月3日告示)
投票日 4月12日 (日)

江別市長選挙 (4月19日告示)
市議会議員選挙 (4月19日告示)
投票日 4月26日 (日)

統一地方選挙の投票日は、北海道知事選挙と道議会議員選挙が4月12日(日)、江別市長選挙と市議会議員選挙が4月26日(日)となりました。

□投票できる方

江別市で投票できる方は次の3つの要件を満たす方です。

- ① 告示日の前日の3か月前から、一度も転出することなく江別市に住居登録されている方。ただし、知事・道議会議員選挙は、道議会議員選挙の告示日の前日から起算します。
- ② 投票日に満20歳に達している方(投票日の翌日が20歳の誕生日の方も該当します)。
- ③ 江別市の選挙人名簿に登録されている方。

□転入・転出した方

○知事・道議会議員選挙

平成27年1月2日までに転入の届出をした方は江別市で投票することができます。

また、平成27年1月3日以降に道内の他市町村から転入し、前住地の選挙人名簿に登録されている方は、前住地で投票することができます。ただし、この場合は江別市の居住証明書(発行無料)が必要です。

○市長・市議会議員選挙

平成27年1月18日までに転入の届出をした方は、江別市で投票することができます。

また、投票日の前に江別市から転出した方は、江別市長・市議会議員選挙の選挙権が失われるため、投票することはできません。

【詳細】選挙管理委員会事務局 ☎ 381-1052

市選挙人名簿の縦覧

平成27年3月1日現在で登録した選挙人名簿が縦覧できます。
日時…3月3日(火)～3月7日(土)
8時30分～17時。

【縦覧場所・詳細】
選挙管理委員会事務局(市役所第二別館)
☎ 381-1052

知事・道議会議員選挙	1月2日までに転入の届出をした方	江別市で投票できます。
	1月3日以降に転入の届出をした方	前住地に問い合わせてください。
市長・市議会議員選挙	1月18日までに転入の届出をした方	江別市で投票できます。
	1月19日以降に転入の届出をした方 投票日の前に市外へ転出した方	投票できません。

市民会館の指定管理者が決まりました

平成27年

4月から、市民会館の指定管理者となる団体が決定しました。指定管理者制度は、「公の施設」の管理運営を民間事業者やNPO法人、地域の自治会などに委任する制度です。

民間のノウハウや創意工夫によって、利用者サービスの向上や管理運営の効率化、経費の縮減などが期待されています。昨年7月下旬から公募を開始し、10月に選定委員会を開催し団体を選定、12月の市議会定例会での議決を経て、平成27年4月からの指定管理者を決定しました。



施設名…江別市民会館
所在地…高砂町6番地
指定管理者…日興美装工業株式会社
施設に関する問い合わせ先…総務課
総務係 ☎ 381-1005

【詳細】契約管財課 ☎ 381-1066

サイクルシェアリング一般会員募集

野幌駅を使って通勤・通学する方を対象に、共有自転車を利用する一般会員を募集します。会員登録をすると、野幌駅～自宅を共有自転車で往来できます。会社員や学生で野幌駅を利用する皆さん、環境に優しく健康的なサイクルシェアを始めてみませんか？

■実施期間／1シーズン 4月1日(水)～11月30日(月)
24時間利用可能。

■利用料金／1シーズン 3,000円

※月単位などの利用は実施していません。

■利用条件／通勤・通学で自宅と野幌駅を自転車で往復する高校生以上の方(40名)。【下図 利用方法のイメージ図の一般会員を参照】

※買物を目的とした登録はできません。

■募集期間／2月3日(火)～3月20日(金)(日・月・祝日除く)

先着(定員になり次第締め切らせていただきます)

■申込方法／必要なものを持参の上、次の場所で申込書を記載し提出してください。

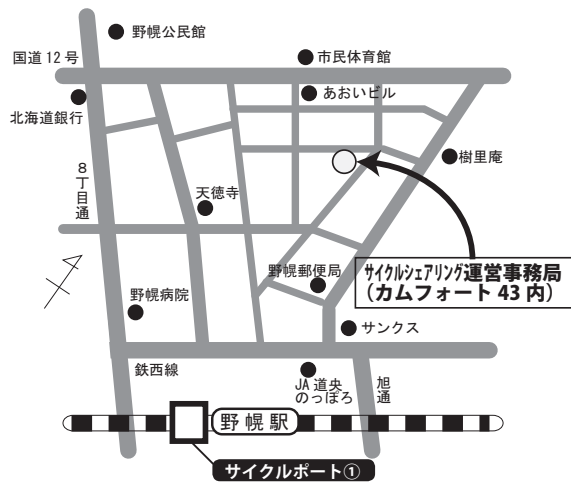
・お問い合わせ・申込先／野幌駅周辺地区サイクルシェアリング運営事務局(野幌町43-9カムフォート43-101号) ☎398-6900

・受付時間／10時～17時(日・月・祝日除く)。

・必要なもの／身分を証明できるもの(運転免許証・学生証・健康保険証・住民基本台帳カードなど)と利用料金3,000円。

■その他／一般会員の他に、北海道情報大学と野幌駅を往復する北海道情報大学会員を別途同大学にて募集を行います。詳細は学生サポートセンター事務室(☎385-4416)までお問い合わせください。

(詳細) 都心整備課 ☎381-1082



利用者の声

リピーター続出!

- ①豪雪地帯の江別では自転車の保管場所が大変なのでとても助かります。
- ②ほかに自転車を使うことがないから効率的。
- ③カードタッチのみで鍵を取り出せるので時間がかからない。
- ④駅近くに専用の駐輪場(上図サイクルポート①)があるので便利。

サイクルシェアリングってなに？

複数の会員が専用の自転車を共有するシステムです。一般会員は自宅から野幌駅までの通勤、通学に使い、昼間の間は、情報大学の学生が野幌駅と大学の通学のために使います。

今回募集

利用方法のイメージ図

一般会員

朝方と夕方に野幌駅と自宅を共有自転車で往来する方。



家など 翌日まで保管



18時頃から

JR野幌駅

サイクルポート①

8時頃まで



8時頃から



18時頃まで

情報大学会員

朝方から夕方まで野幌駅と北海道情報大学を共有自転車で往来する方。



北海道情報大学

サイクルポート②

※自転車は原則24時間以内にポートへ返却するようお願いします(土・日・祝日を除く)。

別途
大学で
募集